



愛知・名古屋2026大会ボランティアに関する最新情報などを月1~2回お届けします！  
大会のことをより理解し、皆様同士のつながりが深まるきっかけになれば嬉しいです。

Topic  
01

今月のピックアップ情報！

アジア競技大会ボランティアユニフォーム発表！

8月1日（金）、「アジア競技大会スタッフユニフォーム発表会」が無事開催され、ボランティアの皆様が本番で着用するユニフォームがついに披露目されました！会場は募集したボランティアさんでほぼ満員となり、東海エリアの民放テレビ局5社を含む12社の報道関係者をはじめ多くの方が来場し、華やかな発表となりました。

注目のボランティアユニフォームは、大会のカラーである“森林グリーン”を基調に、動きやすさと機能性を兼ね備え、快適に活動できる工夫が詰まっています。

当日は、ゲストに大会アンバサダーの松平健さんが登場！会場を大いに盛り上げてくれました。「このユニフォームを着て、いい交流が生まれれば良い！」という前向きなコメントが印象的でした。



愛知・名古屋2026公式アンバサダー 松平健さん

Topic  
02

写真で振り返る  
採用イベント



今年3月から8月現在も行われている採用イベント。

ボランティア活動の疑似体験を目的として行われたグループワークのボールキャッチチャレンジ！

皆様は何個取れましたでしょうか？

8月13日現在までの最高記録はなんと、

**15個**です！

作戦会議や実践を通じてチームが一つにまとまっていく様子が見られました！

Topic  
03

ボランティアインタビュー  
的場 咲和さん

最年少17歳、ユニフォーム発表会にも登壇いただき、会場を盛り上げてくださった的場咲和さんにお話を聞いてみました。

「瑞穂公園陸上競技場が地元近くで、ずっと親しみを感じてきた場所です。せっかくの機会だから、なにか力になりたいと思いました。」きっかけは地元への愛着でしたが、「自分の成長のためでもあり、善意100%というわけではないけれど…それでも誰かの役に立ちたいという想いから参加を決めました。」と、本音も教えてくれました。

採用イベントやユニフォーム発表会を通じて、「大会が本当にたくさんの人の力で成り立っているんだ」と強く感じたそうです。だからこそ、「大会の顔として、責任感を持って活動したい」と意気込みをいただきました。

最後に、一緒に活動をする仲間へのメッセージを。

「この活動は、普段出会えないような人たちの歩みに触れられる、大切な出会いの場だと思います。短い期間でも協力し合い、信頼関係を築きましょう。きっと素敵な経験と忘れられない思い出になります。一緒に楽しみながら頑張りましょう！」

的場さん、インタビューを受けて下さりありがとうございました！温かな地元愛とチャレンジ精神。的場さんの笑顔は、きっと大会の雰囲気をも明るく照らしてくれるはずですよ。

